

日本化粧品技術者会誌 Vol.50, No.2 (2016年6月号) 目次

特集総説 スキンケア製品開発における実践技術 ①

スキンケア化粧品のコンセプトの変化—角層を保湿することの重要性—……………岡野由利 91

原 著

塩基性アミノ酸による毛髪内部補修技術の開発

……………森部利江, 青野 恵, 由木 大, 廣島俊輔, 柿澤恭史, 小出 操 98

植物系ワックスを由来とする「しなやかさ」に優れる新規皮膜形成剤の開発と

マスカラ製剤への応用……………渡辺恵悟, 柿沢英美, 奥山雅樹 104

ビーズミルと噴霧乾燥との併用プロセスによる粉末化粧料の光学・機械的・

薬剤放出特性の向上と制御……………高尾泰正, 浅井 巖, 奥浦朋子, 豊田直晃, 小田満智子, 浅野浩志 113

ラメラ相コーティングパウダーファンデーションの開発……………堀江 亘, 坂崎ゆかり 120

レポート

第47回 SCCJ セミナー…………… 128

書 評

現場で役立つコロイド・界面現象の測定ノウハウ……………鈴木敏幸 130

化粧品 医薬部外品 医薬品のための界面化学 基礎から応用まで……………岡田文裕 131

技術情報

日本化粧品工業連合会技術情報 (No. 403, 404) …………… 133

Journal of Cosmetic Science (Vol. 66, No. 4) …………… 152

International Journal of Cosmetic Science (Vol. 37, No. 4) …………… 154

本会の記事

日本化粧品技術者会のご案内…………… 159

会の動静…………… 160

学会行事予告

第78回 SCCJ 研究討論会／第48回 SCCJ セミナー／第29回 IFSCC 大会／第79回 SCCJ 研究
討論会／IFSCC オーランド大会・国内報告会／第49回 SCCJ セミナー／第13回 ASCS 大会／
第57回 SCCJ 総会／CITE Japan 2017 第8回化粧品産業技術展／第18回日本感性工学会大会 …………… 167

日本化粧品技術者会規約…………… 169

日本化粧品技術者会細則…………… 173

日本化粧品技術者会東京支部細則…………… 175

日本化粧品技術者会大阪支部細則…………… 177

日本化粧品技術者会誌投稿規定…………… 179

日本化粧品技術者会誌投稿の手引き…………… 180

SI 単位表 …………… 181

日本化粧品技術者会誌の論文の種類と基準／基準のガイドライン…………… 182

協賛広告一覧…………… 183

SCCJ ジャーナル協賛広告応募要項 …………… 184

雑感…………… 久間將義 185

編集後記…………… 岡田文裕 185

表紙

デザイン：小林 豊 (資生堂 宣伝・デザイン部)

写 真：中村成一 (中村写真事務所)

Journal of SCCJ Vol.50, No.2 Contents

Special Review

Transition of the Concept of Skin Care Products

—The Importance of Moisturizing the Stratum Corneum— Yuri Okano 91

Originals

Development of a Repair Technology for the Inside of Human Hair with Basic Amino Acids

..... Rie Moribe, Megumi Aono, Dai Yuki, Shunsuke Hiroshima,
Yasushi Kakizawa and Misao Koide 98

Development of a Novel Flexible Film-forming Agent Derived from a Plant Wax

and Its Application in Mascara Keigo Watanabe, Emi Kakizawa, Masaki Okuyama 104

Improvement and Control of Optics, Mechanical Properties and Controlled-release Drug Delivery
of Powder Cosmetics by a Bead-Milling and Spray-Drying Combination Process

..... Yasumasa Takao, Tsuyoshi Asai, Tomoko Okuura, Naoaki Toyoda, Machiko Oda, Hiroyuki Asano 113

Hybrid of Powder Foundation and Skincare Function Wataru Horie, Yukari Sakazaki 120

複写をご希望の方へ

日本化粧品技術者会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。但し、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です)。

権利委託先 一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、日本化粧品技術者会 info@sccj-ifscc.com へお問い合わせください。